

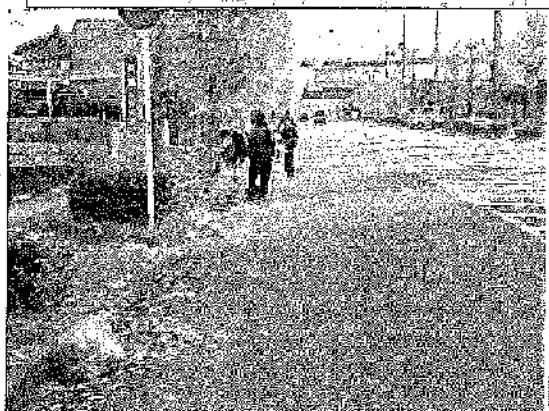
Change and Make “安曇川”

☆落ち葉拾い、ゴミ拾いで少しきれいになりました

12月4日(土) 8:30から、ASV(安曇川中学校サポートボランティアチーム)の取組として、安曇川駅南側のイチョウ並木の落ち葉拾いと周辺道路のゴミ拾いを行いました。



右地図の○印のところだけで、軽トラックの荷台いっぱいの落ち葉が集まりました。



参加者は、ASVのメンバーは8名と少なかったですが、部活動前の1・2年生が40名程度、ランニング途中に駆けつけてくれた3年生が7名、部活動の練習に参加する予定で来校してくれた卒業生2名と多くの参加を得て行うことができました。

約1時間、落ち葉を集めましたが、その区域の落ち葉がなくなるまですっきりとはいきませんでした。駅の方向にはもっとたくさんの落ち葉がありましたが、ここから先は地域の方々のお力に頼ることとして、少しでも地域美化に貢献できたことを喜びたいと思います。参加していただいた皆さん、お疲れさまでした。

次回ASVは、今回あまり行けなかったJRより東側、バイパス周辺までのゴミ拾いを行う予定です。時期は、2月中～下旬あたりを考えています。いろいろな形でご案内させていただきますので、多くのみなさんのご参加をお待ちしています。

スマホマナーの向上を！！

年末年始が近づいています。もうすぐ冬季休業です。スマホの所持率が高まっている中、自由な時間も増えると、SNSでのトラブルなどが気になるところです。

そこで最近読んだ「炎上するバカ させるバカ」(小学館新書)という本の一部を紹介します。

『ネットでの情報発信は、一部の人にとっては莫大な利益をもたらしてくれる。しかし、当然炎上というリスクもあるわけで書き込む内容、動画での発信には注意をしなくてはならない。炎上をした場合、一般人も著名人もその一発で人生が没落することもあり得る。……炎上させたい人は一斉にスクラムを組んでターゲットを狙い撃ちする。そして、その対象が燃え尽きるまで攻撃を続け、すぐに次のターゲットを定めて攻撃をする。ネットがなかった時代には発生しなかったこの減少だが、とにかく誰かの失言や愚行を日々待ち続け、叩くチャンスを一般人もメディアも虎視眈々と狙い、……』とある。学校の友達間のやりとりでここまでのことはないだろうとは言えないのが現在のネット時代ではないでしょうか。

ネット上の情報発信のプロはより慎重に、一つひとつの記事の内容、そして見出し、写真のキャプションに対して訴えられないような配慮をしまくっている、そして、こうした仕事をしていない人は「ひとこと」の重さを知らない、とも書かれています。

この本の帯には『一般人には超ハイリスク ほぼノーリターン。SNSという「凶器」を今すぐ手放せ』とあります。その意味を深く考え、「ひとこと」の重さを理解した上でやりとりをするなど、この冬休みのスマホやSNSの利用については細心の注意を払ってください。

学校運営協議会への積極的なご参加を！！

高島市では地域と学校の一体化を目指して各学校で学校運営協議会を設置し様々な取組を進めています。そして、地域学校協働活動との一体化を目指し、学校運営協議会の委員の皆さんのが主体的に活動を展開し、より地域と繋がり、地域とともにある学校となることを目指しています。

本校でも、数年にわたり積み重なった草の処理やASVの活動に積極的に参加していただいている。また、月に一度ではありますが、新しくできた道路の交差点での交通指導をしていただくなど、委員の皆さんのが熟議した内容からできることを考え実践するということが始められました。

そこで、さらに学校と地域が一体となった活動で未来に繋がる学校・地域を作っていくために、より多くの皆さんに学校運営協議会委員として関わっていただきたいのです。子どもたちが「世の中まんざらでもない。大人って結構素敵だ」と思えれば、地域に愛着をもち、自分たちもこの地域で頑張ってみようと考えるのでと思います。

地域の皆さんの方を学校で生かしたり、生徒とともに地域で活動したりする中で未来に繋がる学校づくりができるのかと考えました。より多くの方々にご参加いただき、ともに考え、ともに動いていきたいと思います。

興味をお持ちになられた方、一緒にやってやろうと思っていただけた方々、是非ご一報いただきますようお願い申し上げます。委員として一緒に活動していきましょう。

校友会 新役員

11月末の校友会役員選挙で、令和4年度の新役員が以下の様に決定しました。

本部役員

会長	(2年)
副会長	(2年)
	(1年)
総務	(2年)
	(2年)
副総務	(1年)
	(1年)
会計	(2年)
事業委員長	
生活	(2年)
環境美化	(2年)
ボランティア	(2年)
図書	(2年)
給食保健	(2年)
広報	(2年)

新年度役員の皆さんには、安曇川中学校をこういう学校にしたいから、こういう取組をしていくと言えるようにしてほしいと話しました。今ある課題を自分たちの力で解決していくける、そんな校友会であってほしいと願っています。